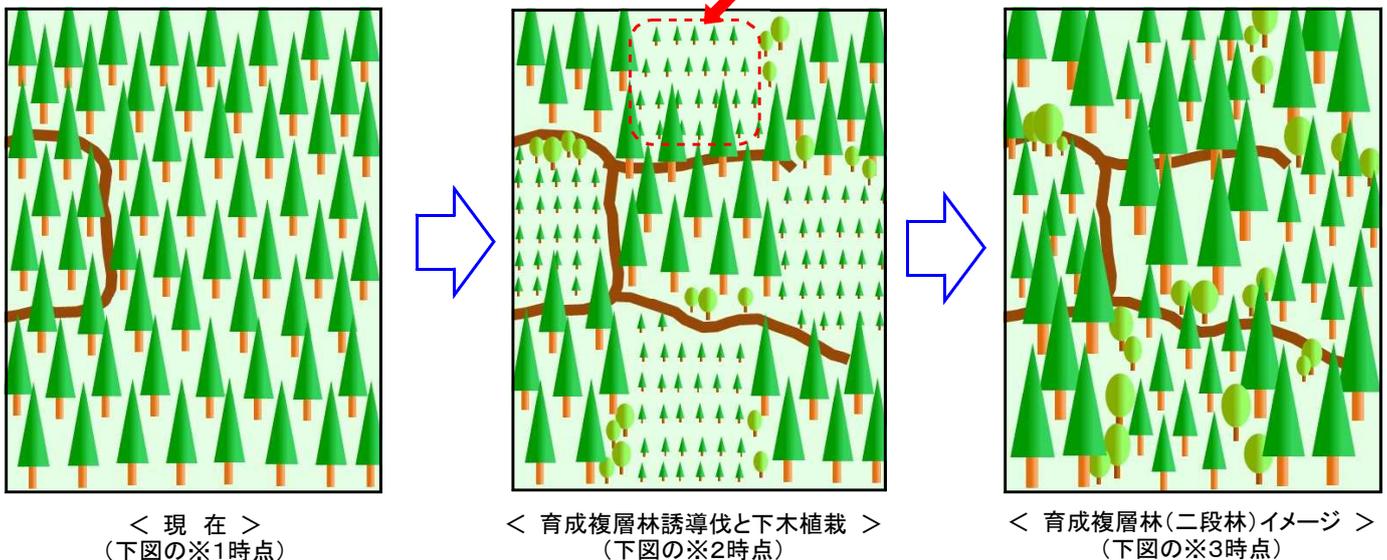


育成複層林の造成を進めています

森林整備センターは、水源涵養^{かん}や土砂の流出防止等に係る公益的機能を持続的かつ高度に発揮するため、群状又は帯状の育成複層林誘導伐の実施により、複数の樹冠層を有する育成複層林の造成を積極的に推進しています。

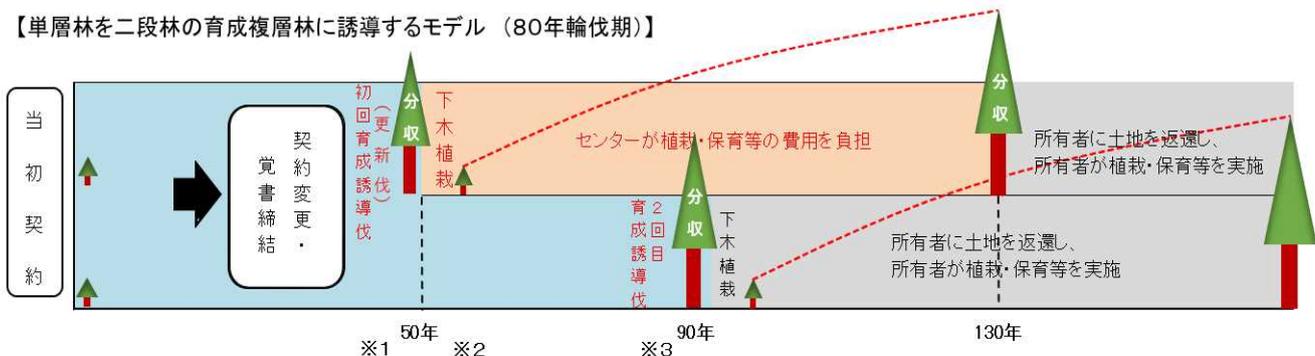
1伐区の大きさは概ね2ha以下
初回の育成複層林誘導伐及びその後の植栽・保育等はセンターが費用負担



(育成複層林の造成を進めるために)

- 育成複層林を造成するために、当センターが必要な路網の整備を行います。
- 育成複層林誘導伐による収益は、契約当事者間で分収します。
- 初回の育成複層林誘導伐及びその後の植栽・保育等については、当センターが費用負担します。
- 第2回目以降の育成複層林誘導伐及びその後の植栽・保育等については、当センターは費用負担いたしません。立木販売後の土地は、土地所有者に返還し、土地所有者が植栽・保育等を行うこととなります。
- 育成複層林誘導伐を実施し育成複層林を造成するためには、契約当事者全員の合意の上、分収造林契約の変更（契約の存続期間及び地上権の延長など）が必要になります。また、「水源複層林整備事業の実施に関する覚書」を締結します。

【単層林を二段林の育成複層林に誘導するモデル（80年輪伐期）】



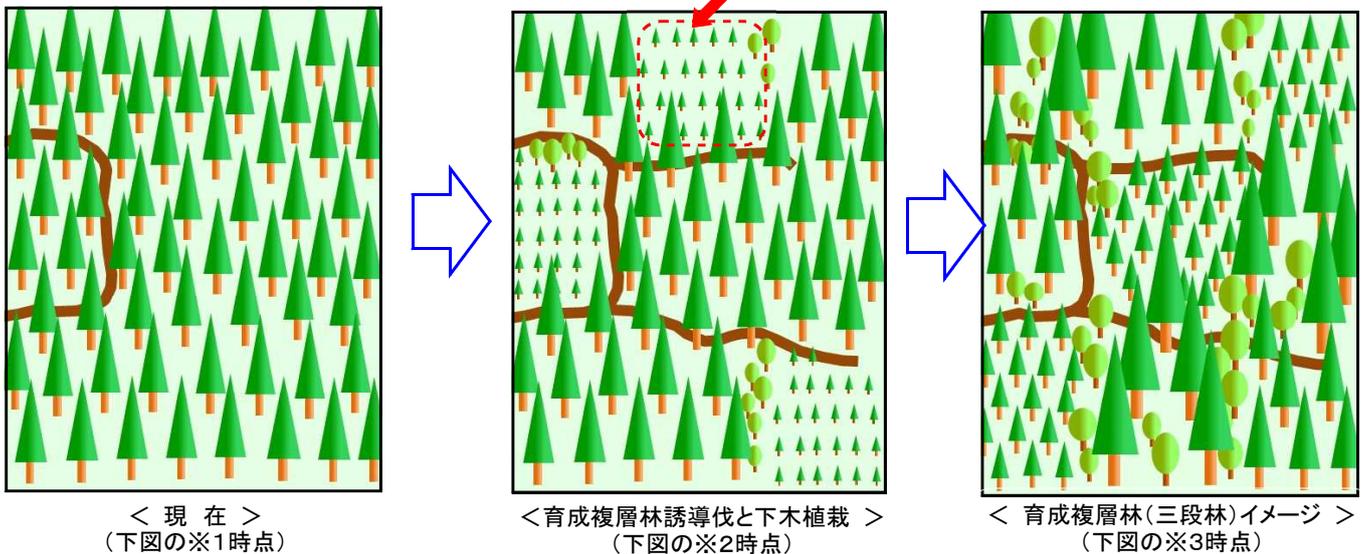
(対象地の条件)

- ① 契約期間及び地上権の延長が可能であること
- ② 下木の成長が見込まれる森林であること
- ③ 育成複層林を造成する区域が概ね5ha以上あること
- ④ 標準伐期齢以上の林齢に達していること
- ⑤ 作業道が十分設置されている(今後の設置計画含む)等地理的条件が良いこと

育成複層林の造成を進めています

森林整備センターは、水源涵養^{かん}や土砂の流出防止等に係る公益的機能を持続的かつ高度に発揮するため、群状又は帯状の育成複層林誘導伐の実施により、複数の樹冠層を有する育成複層林の造成を積極的に推進しています。

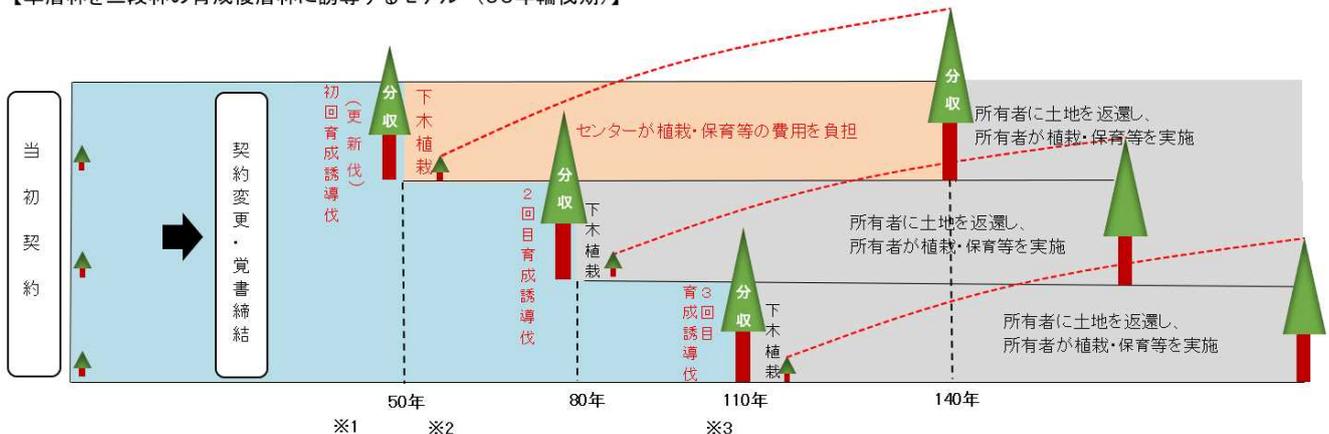
1伐区の大きさは概ね2ha以下
初回の育成複層林誘導伐及びその後の植栽・保育等はセンターが費用負担



(育成複層林の造成を進めるために)

- 育成複層林を造成するために、当センターが必要な路網の整備を行います。
- 育成複層林誘導伐による収益は、契約当事者間で分収します。
- 初回の育成複層林誘導伐及びその後の植栽・保育等については、当センターが費用負担します。
- 第2回目以降の育成複層林誘導伐及びその後の植栽・保育等については、当センターは費用負担いたしません。立木販売後の土地は、土地所有者に返還し、土地所有者が植栽・保育等を行うこととなります。
- 育成複層林誘導伐を実施し育成複層林を造成するためには、契約当事者全員の合意の上、分収造林契約の変更（契約の存続期間及び地上権の延長など）が必要になります。また、「水源複層林整備事業の実施に関する覚書」を締結します。

【単層林を三段林の育成複層林に誘導するモデル（90年輪伐期）】



(対象地の条件)

- ① 契約期間及び地上権の延長が可能であること
- ② 下木の成長が見込まれる森林であること
- ③ 育成複層林を造成する区域が概ね5ha以上あること
- ④ 標準伐期齢以上の林齢に達していること
- ⑤ 作業道が十分設置されている(今後の設置計画含む)等地理的条件が良いこと

育成複層林の造成を進めています

森林整備センターは、水源涵養^{かん}や土砂の流出防止等に係る公益的機能を持続的かつ高度に発揮するため、複数の樹冠を有する育成複層林の造成を積極的に推進しています。

森林の持つ主な公益的機能

水源かん養

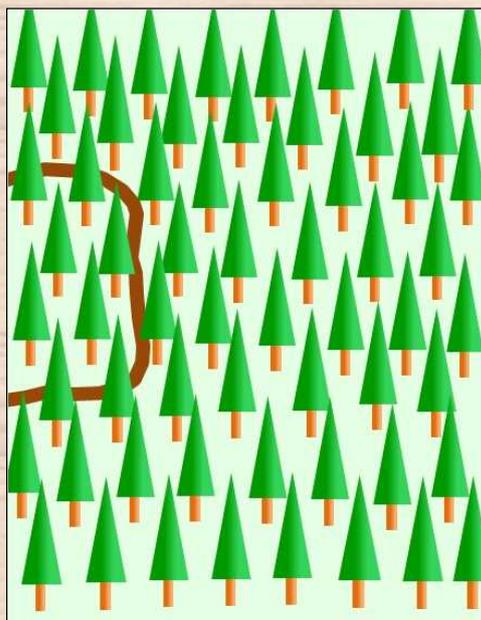
- 洪水緩和
- 水質浄化

山地保全

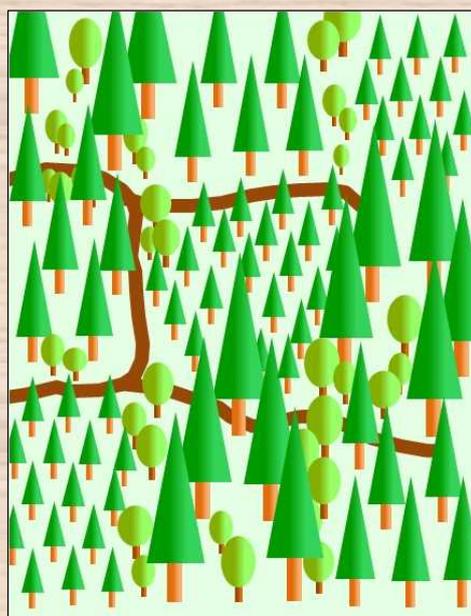
- 土砂流出防止
- 土砂崩壊防止

環境保全

- 炭素固定
- 生物多様性保全



〈単層林(従来の森林)〉



〈育成複層林〉



群状の育成複層林



帯状の育成複層林